

分任支出負担行為担当官

磐城森林管理署長 高塚 慎司

工事名		履行場所		工事種別	工事概要	入札方式
磐城森林管理署八幡小路宿舍修繕工事		福島県いわき市平字八幡小路9-9 八幡小路宿舍		修繕工事	別紙工事積算内訳書のとおり	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格（税抜き）	品質確保基準価格（税抜き）	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
10,345,835円	9,305,990円	令和5年9月25日		株式会社 イッシン 茨城県つくば市学園の森1-6-1		
契約金額（税抜き）	業務着手の時期	業務完了の時期				
6,000,000円	令和5年9月	令和5年12月				

- 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格
別添「入札公告」のとおり
- 競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由
別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり
- 入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり
- 予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳
別紙「工事積算内訳書」（別添3）のとおり
- 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第98条で準用する予決令第86条第1項の規定により契約の相手方となるべき者により当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあるかどうかについての調査
 - ・調査結果の概要及び契約担当官等の調査結果に対する意見 別紙「低入札価格調査結果の概要」（別添4）のとおり
- 予決令第91条第2項の規定により総合評価落札方式を実施した場合
 - ・総合評価落札方式を実施した理由及び落札者決定基準 別紙「入札公告」のとおり
 - ・落札理由 技術提案等の審査及び開札の結果、落札者決定基準を満たした入札者のうち、当該落札者が最も高い評価値であったため。

入札公告（建築工事）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和5年7月20日
分任支出負担行為担当官
磐城森林管理署長 高塚 慎司

1 工事概要等

- (1) 入札番号：1号
- (2) 工事名：磐城森林管理署八幡小路宿舎修繕工事
- (3) 工事場所：福島県いわき市平字八幡小路9-9 八幡小路宿舎
- (4) 工事内容：詳細は別途示す「設計内訳書」のとおり（下記7の配付等資料からダウンロードすることができる。）。
- (5) 工期：契約締結日の翌日から令和5年12月15日
- (6) 本工事の入札は、適正かつ円滑な実施を目的として、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型C）により行う。
また、本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。
- (7) 本工事の入札は、電子入札システムにより行う。電子入札システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由ある場合に該当する。
- (2) 令和5・6年度の関東森林管理局における建設工事に係る競争参加資格のうち「建築一式工事」に係るB等級、C等級及びD等級の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、関東森林管理局長が別に定める手続に基づく競争参加資格の再認定を受けていること。）
- (3) 会社更生法に基づき更正手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記(2)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

- (4) 平成 20 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの 15 年間に元請けとして、以下に示す同種工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、自社の出資比率が 20% 以上の場合のものに限る。）

なお、当該実績が森林管理局長等（林野庁長官、森林技術総合研修所長、森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長及び治山センター所長をいう。以下同じ。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知）第 4 の 3 に規定する工事成績評定表の評定点（以下「評定点」という。）が 65 点未満のものは実績として認められない。

同種工事：木造建築物の新築・改修工事全般とする。

- (5) 次に掲げる基準を満たす主任技術者を建設業法に基づき当該工事に配置できること。

ア 1 級若しくは 2 級建築施工管理技士、一級又は二級建築士の資格を有する者であること。

イ 平成 20 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの間に (4) に掲げる同種工事の経験を有する者であること。なお、当該工事は森林管理局長等が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定の評定点が 65 点未満であるものは経験として認められない。

ウ 直接的かつ恒久的な雇用関係が資料受付日以前に 3 ヶ月以上あること。

- (6) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）、同種工事の施工実績等の競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）及び技術提案書の提出期限の日から開札の時までの期間に、関東森林管理局長から工事請負契約指名停止等措置要領（昭和 59 年 6 月 11 日付け 59 林野経第 156 号林野庁長官通知）に基づく指名停止を受けていないこと。

- (7) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。
（資本関係又は人的関係がある者の全てが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。入札説明書参照。）

- (8) 建設業法に基づく本店、支店又は営業者が、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、宮城県又は山形県に所在すること。

また、経営共同企業体として申請書、資料及び技術提案書（以下「技術提案書等」という。）を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、上記区域内であること。

- (9) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について（平成 19 年 12 月 7 日付け 19 経第 1314 号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当

局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又は準ずるものとして農林水産省発注工事等からの排除要請があり当該状態が継続している者でないこと。

(10) 以下の届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。

ア 健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 48 条の規定による届出の義務

イ 厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 27 条の規定による届出の義務

ウ 雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 7 条の規定による届出の義務

3 競争参加資格の確認等

(1) 申請書等の提出

本競争の参加希望者は、上記 2 に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書及び技術提案書を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

ア 提出期間

令和 5 年 7 月 21 日から令和 5 年 8 月 3 日までの 9 時から 15 時（12 時から 13 時までを除く。）まで。

ただし、行政機関の休日に関する法律（昭和 63 年法律第 91 号）第 1 条第 1 項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除く。

イ 提出先：〒979-0201

福島県いわき市四倉町字東 2-170-1

磐城森林管理署 総務グループ 主任事務管理官

電話 0246-66-1234

メールアドレス：ks_iwaki_postmaster@maff.go.jp

ウ その他

提出は電子入札システムを用いて提出すること。

（詳細は入札説明書によるものとする。）

ただし、発注者の承諾を得て紙入札による場合は、上記イに示す場所に持参又は郵送（書留郵便に限る。）で提出すること（締切日時必着。）。

(3) 上記(2)のアに規定する期限までに提出しない者、提出した技術提案書等に不備のある者並びに競争参加資格がないと認められた者は本競争入

札に参加できない。

4 総合評価落札方式（簡易型）に関する事項

(1) 簡易型総合評価落札方式の仕組み

本工事の簡易型総合評価落札方式は、以下の方法により落札者を決定する方法とする。

ア 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。

イ 提出された技術提案書の内容、資料等で示された実績等により最大30点の加算点を与える。

ウ 得られた標準点と加算点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価点」という。）を用いて落札者を決定する。

その概要を以下に示すが、具体的な評価項目ごとの評価基準等については、入札説明書において明記する。

(2) 評価項目

ア 企業の施工実績

イ 配置予定技術者の能力

ウ 信頼性・社会性

(3) 加算点

加算点は、上記(2)アの項目で最大15点、イの項目で最大7点、ウの項目で最大10点の計32点とするが、得られた加算点に30/32を乗じて得た数値を加算点として与える。

(4) 落札者の決定方法

入札参加者は、価格・技術提案書等をもって入札する。

標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除した評価値（評価値＝（（評価値＋加算点）／（入札価格））を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格では当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で発注者が求める最低限の要求要件を満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

ア 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

イ 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 契約担当部局

上記3の(2)イに同じ。

(2) 入札説明書等の交付期間及び方法

ア 交付期間

令和5年7月21日から令和5年9月5日(休日を除く。)までの9時から17時まで(12時から13時までを除く。)

イ 方法：原則として、インターネットを利用する方法により交付するものとする。

(<https://www.rinya.maff.go.jp/kanto/apply/publicsale/keiri/nyu-usatu-info.html>)

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。

ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を入札会場に持参することとし、郵便等による提出は認めない。

ア 電子入札システムによる入札

入札開始時間 令和5年9月1日 9時00分

入札締切時間 令和5年9月6日 10時00分

イ 紙入札方式により持参する場合は、令和5年9月6日9時50分(電子入札の締め切り10分前)までに次の場所に持参すること。

福島県いわき市四倉町字東2-170-1

磐城森林管理署 入札室

ウ 開札は、令和5年9月6日10時00分に磐城森林管理署入札室にて行う。

エ 紙入札方式による競争入札の執行にあたっては、支出負担行為担当官等により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

オ 入札参加者は、「関東森林管理局等競争契約入札心得」並びに「暴力団排除に関する制約事項」について入札前に確認しなければならず、入札書の提出をもってこれに同意したものとする。

6 その他

(1) 契約の手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

ア 入札保証金：免除する。

イ 契約保証金：納付するものとする。

ただし、金融機関若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁関東森林管理局）若しくは、公共工事履行保証証券による保証を付した場合、又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

ウ 予決令第86条に規定する調査を受けた者に係る契約保証金の額は10分の3以上とする。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。

紙入札方式の場合は、入札書とともに工事費内訳書（様式自由）を提出すること。

なお、当該工事費内訳書未提出の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

ア 本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、申請書等に虚偽の記載をした者が行った入札並びに入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

イ 無効の入札を行った者を落札者としたことが明らかになった場合には、落札決定を取り消す。

ウ 分任支出負担行為担当官から競争参加資格のあることを確認された者であっても、開札の時に上記2に掲げる要件のいずれかを満たしていない場合には競争参加資格のない者に該当する。

(5) 配置予定主任技術者の確認

落札者決定後、分任支出負担行為担当官によりやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置主任技術者の変更は求められない。

(6) 契約書作成の要否：要

(7) 関連情報を入手するための照会窓口

上記3(2)イに同じ。

(8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に当該資格の認定を受け、かつ、本入札の競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(9) 技術提案書等の内容のヒヤリング

技術提案書等の内容についてのヒヤリングは原則として行わない。

なお、ヒヤリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(10) 本案件は、技術提案書等の提出及び入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び「電子入札システム運用基

準」(平成16年7月29日付け16林政政第269号林野庁長官通知)による。

(11) その他の詳細は、入札説明書及び入札心得による。

7 配布資料

- (1) 入札説明書
- (2) 競争参加資格確認申請書様式
- (3) 技術提案書作成要領
- (4) 技術提案書様式
- (5) 工事請負契約書(案)
- (6) 設計内訳書
- (7) 仕様書
- (8) 図面

お知らせ

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省綱紀保持規程(平成19年農林水産省訓令第22号)が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、関東森林管理局のホームページ
<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/apply/publicsale/koukihoji/index.html>の「発注者綱紀保持対策に関する情報等」をご覧ください。

(別添1)

競争参加資格確認結果書

工 事 名：磐城森林管理署八幡小路宿舎修繕工事

発注機関名：磐城森林管理署

入札公告日：令和5年7月20日

競争参加資格確認結果通知日：令和5年8月4日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
(株) イッシン	有	
堀江工業 (株)	有	
(株) 郡山塗装	無	配置予定の主任技術者の工事の経験が、同種工事の経験として認められないため。 入札公告2 (5)

- (備考) 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

入札執行調書

調達案件番号(第003803002020230009号)		調達案件名称			磐城森林管理署八幡小路宿舍修繕工事			
業者名称	技術評価点				入札第1回			備考
	総計	標準点	技術提案加算点 換算加算点(小計)	技術評価点	金額	評価値	順位	
【資格無し】(株)イッシン	108.44	100	8.44	9	6,000,000	180.733	1	落札
堀江工業(株)	111.25	100	11.25	12	8,800,000	126.42	2	
<p>(注)上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。</p>								

入札執行月日	令和05年9月6日
開札結果は上記の金額の通り相違ありません。	
執行官	高塚 慎司
立会・確認職員	高木 晃
	塙 栄一

設 計 書 鏡 1

事業年度 令和5年度

工事箇所 福島県いわき市内

事業名 磐城森林管理署 八幡小路宿舎修繕工事

設計区分 設計書

工期 3ヶ月

磐城森林管理署

設 計 書 鏡 2

起工設計額	請負額		
(10,345,835)	()	()	()
11,380,419			

工 事 概 要

起 工 設 計

工 事 内 容 : 八幡小路宿舎修繕工事
 雨樋工事：軒樋、豎樋 撤去、交換、処分共
 塗装工事：屋根、外壁、鉄骨階段塗装
 シーリング工事：外壁シーリング打ち替え
 内部修繕工事：畳 表替え 54帖
 換気設備工事：自然吸気口、排気フード交換 4ヶ所
 給排水設備工事：ウォシュレット付暖房便座 リモコン壁付 4台

	名 称	内 容	単位	設計数量	設計単価	設計金額	変更数量	変更単価	変更金額	増減金額	備 考
	【 直接工事費 】										
I	直接工事費		式	1.-		7,229,835					
	直接工事費 計					7,229,835					
	【 共通費 】										
II	共通仮設費	工期:3ヶ月	式	1.-		334,000					
III	現場管理費	工期:3ヶ月	式	1.-		1,321,000					
IV	一般管理費		式	1.-		1,461,000					
	共通費 計					3,116,000					
	【 中 計 】					10,345,835					
	消費税	10%	式	1.-		1,034,584					
	合 計					11,380,419					

記号	名称	内 容	単 位	設計数量	設計単価	設計金額	変更数量	変更単価	変更金額	増減金額	備 考
3	塗装工事										
	外壁水洗い洗浄		m ²	299.0							
	外壁サテイング用カーフェイス塗装		m ²	299.0							
	外壁塗装（窯業系サテイング）	フッ樹脂塗料 2回塗り	m ²	299.0							
	鉄骨階段塗装 手摺共	ケレン、錆止め共	m ²	43.5							
	屋根水洗い洗浄		m ²	193.0							
	屋根塗装（瓦屋根）	フッ樹脂塗料 2回塗り	m ²	193.0							
	軒天塗装	フッ樹脂塗料 2回塗り	m ²	55.0							
	塗装工事計					2,808,349					

記号	名称	内 容	単 位	設計数量	設計単価	設計金額	変更数量	変更単価	変更金額	増減金額	備 考
4	シーリング工事										
	外壁シーリング打ち替え	サッシ廻り含む 10×10	m	537.0							
	シーリング工事計					765,762					

記号	名称	内 容	単 位	設計数量	設計単価	設計金額	変更数量	変更単価	変更金額	増減金額	備 考
5	内部修繕工事										
	畳：表替え	6帖×3部屋×3戸	帖	54.0							
	内部修繕工事計					541,782					

記号	名称	内 容	単 位	設計数量	設計単価	設計金額	変更数量	変更単価	変更金額	増減金額	備 考
6	換気設備工事										
	自然吸気口（外部）	丸形フード 塗装品 撤去 処分共	ヶ所	4.0							
	換気フード交換（外部）	キッチン用 撤去処分共	ヶ所	4.0							
	換気設備工事計					198,932					

記号	名称	内 容	単 位	設計数量	設計単価	設計金額	変更数量	変更単価	変更金額	増減金額	備 考
7	給排水設備工事										
	ウォシュレット付暖房便座	リモコン壁付 既存便座撤去処 分共	台	4.0							
	給排水設備工事計					720,000					

(別添 4)

低入札価格調査結果の概要

工 事 名：磐城森林管理署八幡小路宿舎修繕工事
調査を実施した業者名：株式会社イッシン
住 所：茨城県つくば市学園の森1-6-1

調 査 項 目	結 果 の 概 要
当該価格により入札した理由	作業員20名が在籍しており、仮設工を除く作業を直営の作業員により実施できること及び本工事で使用する機械工具類を自社所有していることから、大幅なコスト削減が可能。 各種資材の取引について、長年に渡る深い信頼関係を持つ業者から比較的安価に調達することが可能であり、他工事と併せた購買により低価格での調達が可能。 共通費については、過去の実績から企業努力で削減できる項目を考慮した共通費率を用いて算出している。
契約対象工事付近における手持ち工事の状況	該当なし。
契約対象工事に関連する手持ち工事の状況	該当なし。
契約対象工事箇所と入札者の事務所・倉庫等との関係	自社の事務所及び倉庫から当該工事箇所まで約148kmと遠いものの、工事の大半を自社作業員での施工となることから、乗り合わせで移動でき、コストの削減が可能。また、工事使用資材は倉庫を経由せずに、材料取引先から直接現場入力で搬入することでコストを削減可能。
手持ち資材の状況	該当なし。
資材購入予定先及び購入先と調査対象者との関係	資材等の購入に当たっては、8年以上取引している業者からの購入で安価に資材を購入可能。
手持機械数の状況	本工事に必要な機械を所有しておりリース代等の経費を削減している。
労務者の具体的供給見通し	当該工事の施工にあたり、自社及び下請会社より労務者を確保するとともに、万全な施工体制及び安全体制で就労を計画している。
過去に施工した公共工事名及び発注者	令和3年度新宿御苑旧御涼亭修繕工事（環境省自然環境局）
経営内容	過去3年間の損益計算書及び貸借対照表を確認した結果、問題はないと判断される。

過去に施工した工事の成績状況	環境省自然環境局発注の工事において65点以下の工事成績評価はないことから、問題はないと判断される。
経営状況（取引金融機関、保証会社等への照会）	メインバンクである「筑波銀行・荒川本郷支店」に問い合わせところ、「ここ5年は増収増益を続けているとともに預金もあり、経営状況としては全く問題ない。」との回答を得た。
信用状態（建設業法違反の有無、賃金不払いの状況、下請代金の支払遅延状況等）	建設業法等違反、支払遅延等については確認されなかった。
契約担当官等の調査結果に対する意見	<p>1 予定価格と入札価格の積算内容を比較したところ、仮設工事以外が7割以下と低位な価格となっている。 積算内容を確認したところ、以下とおりである。</p> <p>(1) 仮設工事以外の工種は自社作業員により施工すること、資材を長年付き合いのある業者から安価で購入することでコスト削減を図っている。</p> <p>(2) 一般管理費等についても、設計金額より低くなっているが、実績を踏まえた率となっている。</p> <p>2 数値的判断基準においては、入札・積算価格は5点（10点以上）で満たしていないが、販売店等の作成した見積書や過去3年間の損益計算書及び貸借対照表、作業員名簿等により説明資料のとおり体制が取れることが確認できた。経営状況は14点（10点以上）となっている。</p> <p>よって、この調査結果から、当該発注の工事については、入札価格の決定理由、工程及び労務配置、会社の経営状況、施工実績等から判断して、契約が適正かつ確実に履行されるものと判断する。</p>

注1：「調査項目」欄には、「予算決算及び会計令第85条の基準の取扱いについて」（平成6年4月19日付け6経第750号大臣官房経理課長通知）の記の3の(4)のアからウまでのうち、当該請負契約の種類に該当するものについて定めている調査項目すべてを記載すること。

注2：「結果の概要」欄には、左欄に記載の調査項目について、その調査結果を簡潔に記載すること。